

H30年度 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 4月 20日

事業所名 放課後等デイサービス にじの森 保護者等数(児童数) 15人 : 回収数 15人 : 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			・同学年の子たちが毎年成長しているので一気にスペースが狭くなるのでは？	活動内容や子どもさんの状態によっては、手狭に感じる事もあります。晴れている時は、公園等を使用したり、2グループに分けて活動する等、空間の使い方を工夫するようにしています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2		1	・感染時期に職員が急に欠席になった時など、不安がある。	一日10名の利用者に対しての職員配置基準人数は3名ですので、にじの森全体で6名いるため大丈夫な状態ではありません。しかし、子どもさんの状態によっては、基準人数内での見守りが難しくなる場合があると思います。万が一の場合でも、同法人スタッフ(あさひ学園)より応援を頼むこともできるようになっています。それでも難しい場合には、利用日の変更等お願いするかもしれません。ご了承下さい。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14			1		にじの森玄関の段差に関しては、簡易の板を使用しスロープにすることができます。開設当初から現在まで、子ども達は実際に使用したことはありません。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15				・子どもの事をよく見て作られていると思います。	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	15				・好きな事や苦手な事を入れて活動してくれていると思います。	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			15			H30年度も、児童クラブ等などとの交流はできませんでした。公園利用の際に、遊びに来ている地域の子どもさんとは、一緒に過ごすこともあります。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	2				年二回の個別面談と、モニタリング等を通して共通理解に努めております。また、事業所で気になる事がある際には、連絡帳や送迎時もしくはお電話などで直接お知らせしています。もしご意見がありましたら、お電話や連絡帳等でも構いませんので、お気軽にお問合せを頂けるとより良い支援に繋がると思います。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	3	1		・カレー作り楽しかったです。また、企画をお願いします。	現在も保護者会を事業所として立ち上げてはおりません。もっと保護者同士で、交流ができるような企画を考えていきたいと思っております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12			3		苦情対応については、契約時の契約書に記載しております。また、第三者委員山本様もいますので、事業所に直接話にくい事などございましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。また、クレームなどには至らず、苦情という形ではあがってはいません。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				※未記入1名あり	ご家庭や事業所双方とも、子どもさんの日頃の様子または気になる事等は、連絡帳や送迎時、または必要に応じて直接電話にての対応をさせて頂いております。子どもさん本人が、意思疎通を苦手としている方には、日頃からの関わりを通して信頼関係を築き、行動観察からコミュニケーションに繋がるよう配慮させて頂いております。
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15						

	14	個人情報に十分注意しているか	14			1	前回の評価でもお知らせさせていただきましたが、入所時の個人情報取り扱いについての許可書を保管しております。取り扱いに関しては外部に漏れる事のないよう、十分配慮させていただきます。また、個人情報や権利擁護の視点では職員研修を行い、徹底するようにしています	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11			1	4	各マニュアルについては、【事業運営マニュアル】として、職員が把握できるように事業所に保管しております。ご家族の方も見てみたいとご要望がありましたら、ご連絡下さい。また、今後は、更なる実践的な訓練等も考えていきたいと思えます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13				2	避難訓練は2ヶ月に一度のペースで行っております。こちらも職員の行動マニュアルに従って訓練をしています。年一回は消防署にて子ども達と一緒にお話しを聞く機会も設けています。利用回数の少ない方にも、年6回の訓練のいずれかは参加できるようにしております。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15					・違う学校の子達と話すのが楽しいみたいです。
	18	事業所の支援に満足しているか	15					

●その他(ご意見・ご要望など、自由にお書きください)

- ・中学生まで、対応してもらえるようになるとありがたいです。
- ・小さな変化が気になったところ(本人の)迅速な対応で相談にのって下さり、アドバイスも頂けた。
- ・にじの森に行けることを、とても楽しみにしています。行事も毎回、今日はこんなことをしたんだと話すくらいです。今後ともよろしく願います。

(事業所から)

- ・皆さまには、お忙しい中評価表のご記入のお願いをさせていただきました。ご協力して頂きましたこと、本当にありがとうございます。
- ・中学生まで対応してもらいたいのご意見ですが、対応できる職員や受け入れられる物件等の条件がクリアになると、現実的に中学生以降も対応できるようになるのですが、現段階ではまだ対応し兼ねる状態です。ご了承下さい。
- ・今回も、様々なご意見を頂き、事業所としてはありがたいお言葉ばかりでした。職員が気づかない事を指摘して頂いたことで、これからのにじの森を更により良い形で支援を提供できるよう、改善余地のある部分は改善して行きたいと思えます。その為には、保護者の皆様のお力もお借りしながらになると思えます。今後ともどうぞ宜しく願います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。